

様々な視点で音楽のよさや美しさを味わって聴くことのできる生徒の育成

ー音楽を形づくっている要素に基づいた言語化や意見交流の工夫を通してー

特別研修員 音楽 萩原 裕輔（中学校教諭）

- ・授業で鑑賞するクラシックの音楽って何かつまらない
- ・感想は何を書くの？ 伝え合うって何を伝えるの？
- ・今までに学習した曲をあまりよく覚えてないなあ

- ・様々な視点で音楽を鑑賞する楽しさを知ってほしい
- ・根拠をもって音楽のよさや美しさを表現してほしい
- ・授業後もその曲のよさを忘れず、次の鑑賞に生かしてほしい

生徒の実態

教師の願い

実践事例：音楽科・中1「詩の内容と曲想の変化や音楽の特徴との関わりを感じ取ろう」
【教材名「魔王」（作詞／ゲーテ 作曲／シューベルト 日本語詞／大木淳夫・伊藤武雄）】

【手立て①】

鑑賞する際の視点の提示

○音楽を形づくっている要素の知覚・可視化

「音楽の要素カード」を活用し、「デジタルワークシート」に入力する

| 音楽の要素カード | |
|----------|--|
| 音色 | 明るい 暗い 美しい やさしい さみしい はげしい 高い 低い 雄大な 雄大な |
| リズム | 拍子 速く 遅く 重なる 軽くなる 重なる はねるような おどるような まわるような だるような 重なるような 重なるような |
| 速度 | 速い 遅い 中速 速く 遅く 速く 遅く だんだん速く だんだん遅く 急に速く 急に遅く 徐々に速く 徐々に遅く 徐々に速く 徐々に遅く |
| 旋律 | 高い 低い 中速 速く 遅く 速く 遅く だんだん高く だんだん低く 急に高く 急に低く 徐々に高く 徐々に低く 徐々に高く 徐々に低く |

「デジタルワークシート」
で音楽を形づくっている要素を可視化する

| ①魔王を聴いて感じ取った要素の特徴を書き出そう | | | |
|-------------------------|-----|-----|----|
| 音色 | リズム | 旋律 | 速度 |
| 雄大な | 速く | 雄大な | 速く |
| 雄大な | 速く | 雄大な | 速く |
| 雄大な | 速く | 雄大な | 速く |
| 雄大な | 速く | 雄大な | 速く |
| 雄大な | 速く | 雄大な | 速く |
| 雄大な | 速く | 雄大な | 速く |
| 雄大な | 速く | 雄大な | 速く |
| 雄大な | 速く | 雄大な | 速く |
| 雄大な | 速く | 雄大な | 速く |

「音楽の要素カード」
生徒自身が要素を表す言葉
を書き加えることもできる

はねる感じのリズムだな。
速度は速いな。

○視点を明確にし、繰り返し鑑賞

「音楽の要素と登場人物を結び付けよう」という視点で、
動画や音源を個人で繰り返し鑑賞する

子供の所の強弱は強いな。
魔王は優しい声だな。

父の変化がよく分からないから、
もう一度聴いてみよう。

○友達が感じ取ったことを参考に鑑賞

Google スプレッドシートで全員の前時の振り返りを
共有し、新たな視点を獲得鑑賞を深める

| | | |
|----|--|--|
| 12 | 音色などのアップダウンで結束を知りたくなる | 音色や速さなどで強さが分かる |
| 13 | 登場人物の三人で音の激しさなどが違うから、一人で歌っていても何人かで歌っている感じがする所が面白い。 | 同じ人でも出てくる事に、明暗や強弱などが違うから、それぞれのいろいろな顔が見れるように、良いリズムがはねている感じだけど、音色が暗い感じだから聴いていておもしろいところがいいと思った。 |
| 14 | 強弱が何回も変わるの何回も変わるところがいいと思った。 | |

学びの往還

【手立て②】

言語化し、伝え合う場の設定

○鑑賞の幅や思考を広げるための交流

音楽を形づくっている要素を根拠に、自分の感じた
「魔王」のよさや美しさ（怖さ）を三つ書き出す



同じ人物でも、出てくるたびに、
声の明暗や強弱などが違うから、
おもしろい。

魔王は、弱く、優しい声で余裕の
あるところが逆に怖い。

ドイツ語の「魔王」を聴いて、聴き取った音楽を形づくっている要素を根拠に、想像した物語を伝え合う



子供の旋律は音の高さが急に
上がった、強弱が強くなった
だったので、子供に
悲しい出来事や衝撃的なこと
が起こったと感じたよ。

魔王の旋律は、全体的に強弱が父と子供より弱く感じたので、
逃げる父と子供を魔王が諭しているのかなと思ったよ。

○よさや美しさを自分の言葉で伝える活動

これまでの鑑賞を振り返ったり、友達の視点を参考にしたりしながら「紹介文」形式でまとめを行い、伝え合う



日本語の魔王より先にドイツ語の魔王を聴くのがオススメ
です。なぜなら音楽の要素を
基に、自由に物語をイメージ
できるからです。

私のオススメは子供の部分です。旋律の音がだんだん高くなり、
強弱が強くなっていくので、子のあせる気持ちの変化がよく分かります。

友達は、自分とは違う視点でよさやおもしろさを見付けていたな。

音楽を形づくっている要素に注目して聴くと、曲の
雰囲気や登場人物の気持ちが分かっておもしろいね。

音楽を形づくっている要素や歌詞など、いろいろな視点で
聴くとたくさんの発見があるね。

他の曲も同じように聴いたら、もっとよいところが見付けられそうだね！

目指す生徒像 音楽のよさや美しさをより一層深く味わい、自己の音楽の世界を広げることができる生徒

成果

- 「音楽の要素カード」を活用し、鑑賞する際の視点や目的を明確にすることにより、思考の幅が広がった。
- 「デジタルワークシート」は、知覚・感受したことを可視化し、言語化、共有することに有効だった。
- 感じたことの言語化と意見交流を繰り返すことは、新たな視点を獲得、鑑賞を深めることに有効だった。

課題

- 2、3年時に生徒自身がこれらの学習方法を選択、活用、更に応用できるよう、改善を加え実践を継続する必要がある。
- 様々な題材や、表現活動（歌唱、器楽等）でも活用できるような汎用性を模索していきたい。